

荒賀龍太郎選手後援会入会について（お願い）

亀岡市出身・在住の荒賀龍太郎選手は、2016年第23回世界空手道選手権大会をはじめKARATE1プレミアムリーグで何度も優勝するなど、世界のトップアスリートとして活躍されています。

東京2020オリンピックにおいて空手道競技が正式種目として決定したことから、荒賀選手が出場し活躍される可能性が高くなってきました。

そこで、荒賀選手が日本代表としてオリンピックに出場し活躍するための選手活動を支援することを目的として、後援会を設立いたしました。

つきましては、何卒皆様のご理解ご協力をいただき、後援会にご入会いただきますようお願い申し上げます。

平成30年7月

荒賀龍太郎選手後援会
会長 桂川 孝裕

☆荒賀龍太郎選手の略歴

生年月日 1990年10月16日

所属 荒賀道場

卒業校 亀岡中学校、京都外大西校、京都産業大学

主な戦績（国際大会）

「ワールドゲームズ2013カリ大会」優勝

「2012第21回世界空手道選手権大会」準優勝

「2014第22回世界空手道選手権大会」準優勝

「2014アジア競技大会」優勝

「2015AKFアジアシニア空手道選手権大会」優勝

「2016WKF KARATE1プレミアムリーグ パリ大会」優勝

「2016WKF KARATE1プレミアムリーグ ザルツブルグ大会」優勝

「2016WKF KARATE1プレミアムリーグ ハンブルク大会」優勝

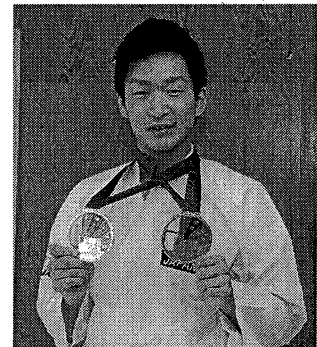
「2016第23回世界空手道選手権大会」優勝

「2017WKF KARATE1プレミアムリーグ パリ大会」優勝

「2017WKF KARATE1プレミアムリーグ ロッテルダム大会」優勝

「ワールドゲームズ2017 ヴロツワフ大会」優勝

2007~2018全日本空手道連盟ナショナルチームメンバー（12年連続）



主な戦績（国内大会）

「2006~2012国民体育大会」7連覇

「2006~2008高校全日本大会（インターハイ、全国選抜、国体）」8冠無敗

「2014~2016全日本空手道選手権大会」3連覇

（通算5回優勝。男子組手史上最年少優勝記録保持者19歳）